

Pioneer

AVIC-ZH09-MEV

取付補足説明書

本製品は、三菱自動車 i-MiEV 専用モデルです。本書では、ナビゲーションに付属の取付説明書との差異を補足説明しています。ナビゲーションに付属の取付説明書と併せてご覧ください。

販売店様へ

取り付け作業が完了しましたら、この説明書はお客様へお渡しください。

カスタマーサポートセンター (全国共通フリーコール)

受付時間 月曜～金曜 9:30～18:00、土曜 9:30～12:00、13:00～17:00 (日曜・祝日・弊社休業日は除く)

- カーオーディオ／カーナビゲーション商品のご相談窓口およびカタログのご請求窓口

電話：☎ 0120-944-111 【一般電話】044-572-8101 FAX：044-572-8103

<ご注意>

- 「0120」で始まる ☎ フリーコールは、携帯電話・PHSなどからは、ご使用になれません。また、【一般電話】は、携帯電話・PHSなどからご利用可能ですが、通話料がかかります。
- 修理に関しては、別添えの「ご相談窓口・修理窓口のご案内」をご参照ください。

インターネットホームページ <http://pioneer.jp/support/>

※商品についてよくあるお問い合わせ・メールマガジン登録のご案内・お客様登録など

必ずお読みください

安全のために必ずお守りください

絵表示について

取扱説明書および製品への表示は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

- 表示内容を見逃して、誤った使いかたをしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

 **注意** この表示の欄は、「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

- お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

 このような絵表示は、注意（警告を含む）しなければならない内容です。

 このような絵表示は、禁止（やってはいけないこと）の内容です。

 このような絵表示は、必ず行っていただく強制的な内容です。

パイオニア株式会社

〒212-0031

神奈川県川崎市幸区新小倉1番1号

© パイオニア株式会社 2011

< KAMZF > < 11F00000 > < CRA4488-A >

carrozzéria

安全上のご注意 (別紙の「安全上のご注意」もお読みください)



警告

作業中はバッテリーの⊖端子を外す



接続・取り付けの作業中は、バッテリーの⊖端子を外してください。ショート事故による感電やケガの原因となります。

補機用バッテリーの⊖端子を外す場合は指示を守る



補機用バッテリーの⊖端子を外す場合は、必ずキーを LOCK にして 1 分以上経ってから⊖端子を外してください。すぐに⊖端子を外すと故障する可能性があります。

高電圧部分の取り外しや分解などを行わない



高電圧部位、高電圧の配線（オレンジ色）およびそのコネクタの取り外し、分解などは絶対に行わないでください。命にかかわる重大な傷害を受けるおそれがあります。

エアバッグ用ハーネスに損傷を与えない



センターコンソール内などのエアバッグ用ハーネスに損傷を与えないようにしてください。動作不良の原因となり、万が一の事故時に大変危険です。

SRS エアバッグ装着車に取り付ける際に注意する



キースイッチ OFF 後、バッテリーの⊖端子を外して、3 分以上放置してから作業を行ってください。作業後は SRS エアバッグ警告灯に異常がないか確認をしてください。

サイドエアバッグ装着シート脱着作業における注意点

1. 作業前の厳守事項

バッテリーの⊖端子の接続を外してから 60 秒以上放置してください。また外した⊖端子はテープ等を巻いて絶縁してください。

※バッテリーを外した後も一定時間エアバッグを展開させるために必要な電圧を保持しており、この時間を待たずに作業を行いますと、エアバッグの誤展開により重大な傷害を引き起こす原因となります。

2. 作業後の確認作業

作業終了後、バッテリーを接続し以下の点検を実施してください。

- (1) イグニッションスイッチを ON にしたとき、SRS ウォーニングランプが点灯すること。
- (2) 約 6 秒～8 秒点灯した後、消灯し、その後 SRS ウォーニングランプが 5 秒以上消灯していることを確認してください。
- (3) 上記以外は必ずダイアグノシスコードを点検してください。

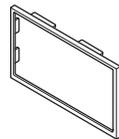
※ユーザー作業などで、何らかの不具合により SRS ウォーニングランプが点灯したままになった場合は、必ずディーラーでの点検をお願いいたします。（専用機器が必要となるため、量販店等での作業はできません。）



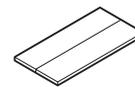
付属品について

本製品には下記の専用部品が付属しています。

ナビゲーション本体関係



パネル × 1

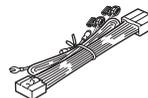


パネル補正テープ
(2 枚組) × 1



接着テープ
(3 枚組) × 1

接続ケーブル関係



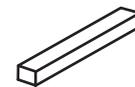
電源コード × 1

本製品には下記の部品が付属していますが、本車両では使用しません。

ナビゲーション本体関係

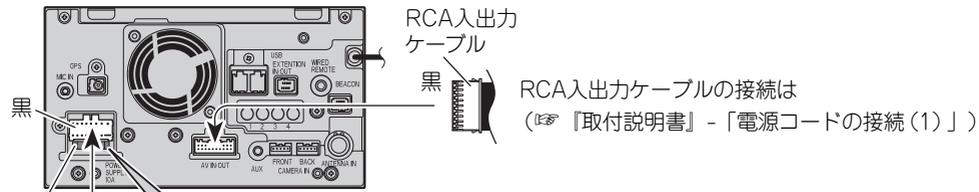


皿ネジ
(M5) × 8



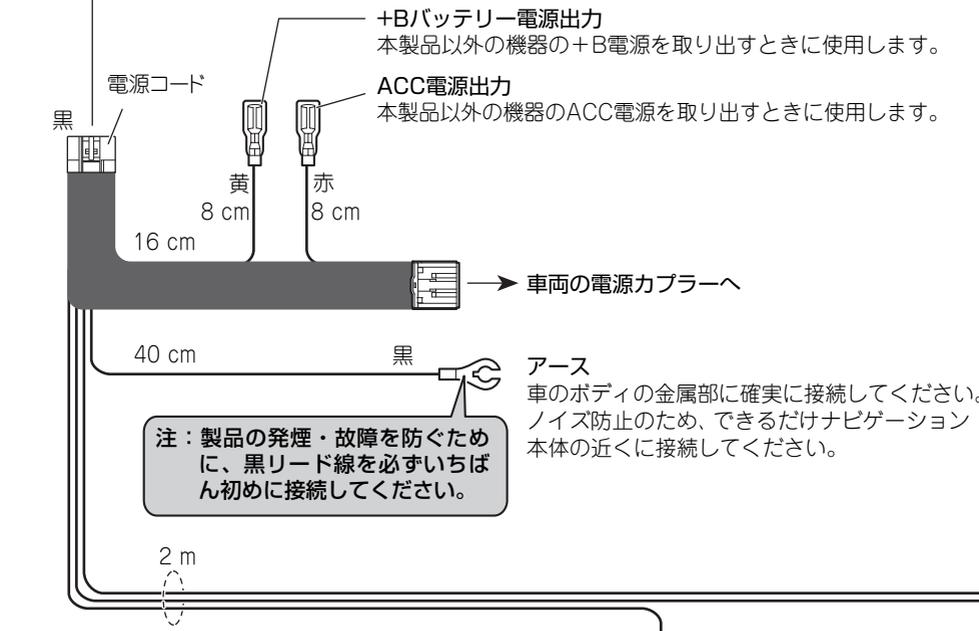
スペーサー × 1

電源コードの接続



ヒューズ (10 A)

注：ヒューズを交換するときは、必ず同じ容量のヒューズと交換してください。



バック信号入力

この接続は車の前進/後退を判断するためのものです。バックランプのリード線の「シフトレバーをリバースの位置にしたときに電圧が変化するリード線」に接続してください。

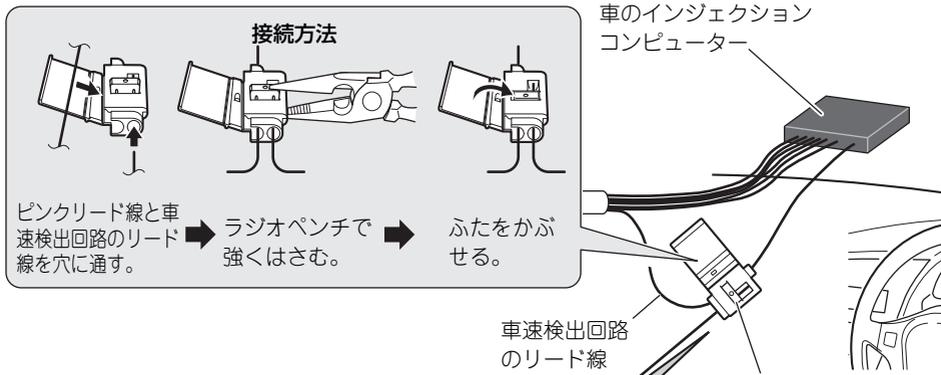
※接続しないと前進/後退を正しく検知できないことがあるため、自車位置がずれる場合があります。

※別売のバックカメラユニットを利用する場合は必ず接続してください。接続しないとバックカメラ映像に切り換わりません。



紫/白

注：電源リード線の、ヒューズ



ピンク

車速信号入力
車の走った距離を検出するために使用します。必ず車の車速検出回路に接続してください。(車の車速検出回路への接続が困難な場合は、車速パルス発生機「ND-PG1」(別売)を接続することもできます。)
※別売のフロントカメラユニットを利用する場合は必ず接続してください。接続しないとフロントカメラ映像に切り換わりません。

注：必ず付属のUエレメントコネクターを使用してください。指定以外の物を使用すると接触不良の原因となります。

インジェクションコンピューターの車速検出回路の位置は、車種によって異なります。詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

若草色

パーキングブレーキスイッチ
車が停車していることを確認するために使用します。必ずパーキングブレーキスイッチの+側リード線に接続してください。

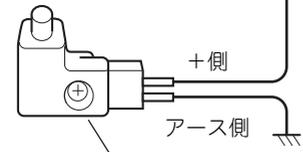
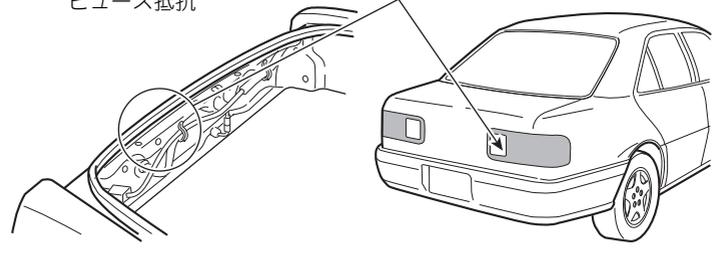
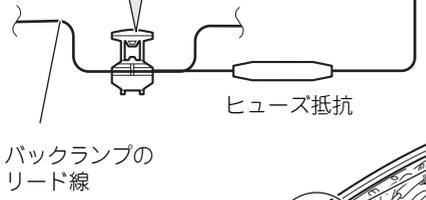
パーキングブレーキスイッチ



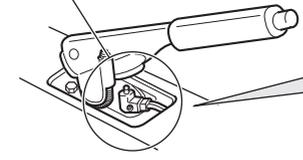
バックランプのリード線はさみ込む。 → ラジオベンチで強くはさむ。

抵抗から本体の間に、他の機器のリード線を接続しないでください。

バックランプ(シフトレバーがリバース [R] のときに点灯するランプ)の位置を確認し、トランク内から、バックランプのリード線を取り出します。



スイッチの+側リード線をはさみ込む。 → 強くはさむ。

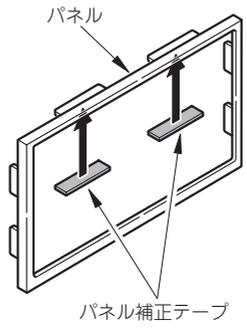
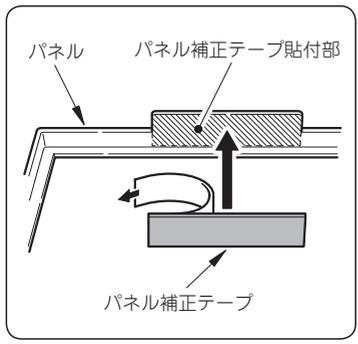


パーキングブレーキスイッチの位置は、車種によって異なります。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

パネルの取り付け

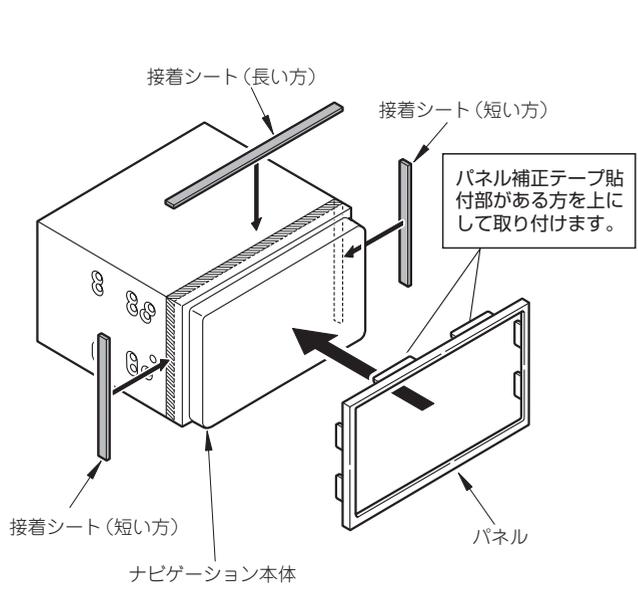
1 パネル補正テープ(2枚)をパネルに貼り付ける

パネル裏面の斜線部分にパネル補正テープを貼り付けます。



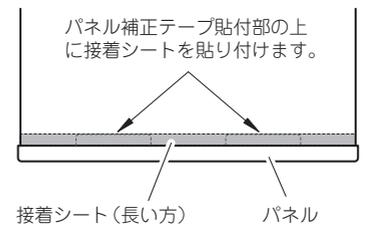
2 パネルを本体に組み付け、接着シート(3枚)で固定する

ナビゲーション本体のグリルにパネルを組み付け、接着シートで固定します。



■ 粘着テープの貼り付け位置

【上面から見た図】



【側面から見た図】

